

合格証明書  
QC PASS



GODOX WeChat 公式アカウント

**深圳市神牛摄影器材有限公司**

所在地：深セン市宝安区福海街道塘尾社区耀川工業区工場 2 棟 電話：0755-29609320(8062)  
FAX:0755-25723423 メールアドレス :godox@godox.com

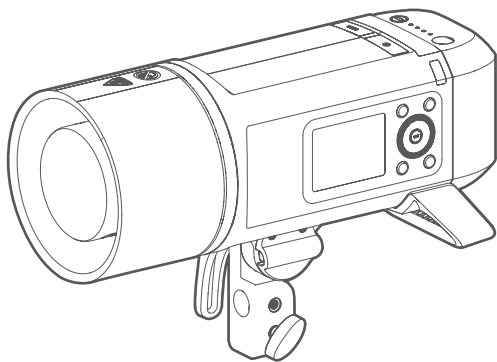
**www.godox.com**

Made in China | 705-AD60P2-02

UK CA CE FC



Godox



# AD600Pro II

一体型アウトドア撮影フラッシュライト

取扱説明書

## 安全上のご注意

### 重要な安全説明及び注意事項

まず、最も基本的な原則として、この製品はプロのライト配置装置であり、プロの照明エンジニアまたは専門家の指導の下で使用する必要があります。お使いの際に、次のような基本的な安全上の注意事項を必ず守ってください。

1. お使いになる前に、必ず取扱説明書をよくお読み、その内容を理解してください。
2. プロ灯具であり、子供の使用は禁止されています。子供が近くにいる場合、親または保護者は、子供が灯具にぶつかったり、使用したりすることによる人的傷害を避けるために、注意深く監視する必要があります。
3. この灯具は通常の照明灯具ではありません、一般照明には使用できません。目に損傷を受けている方や目が敏感な方は、この灯具を使用しないでください。
4. 灯具が点灯しているときは、注意して使用する必要があります。火傷を避けるために、LED ライトビーズなどの高温部に触れないでください。
5. 灯具が点灯しているときは、いかなる状況でもライトビーズを直視しないでください。強い光は、専門の照明エンジニアの指導の下で使用する必要があります。いかなる状況でも、長時間で強い光に暴露しないでください。目の不快感を感じた場合は、直ちに灯具を消し、使用を中止し、直ちに診察を受けてください。
6. ライトビーズが熱によって損傷または変形した場合は、事故を避けるために使用を中止し、メーカー、サービス代理店、または有資格の保守担当者に連絡し、交換してください。
7. この製品は、 $-10^{\circ}\text{C}$ ~ $40^{\circ}\text{C}$  周囲温度および通常の湿度環境での使用にのみ適しています。破損した機器や機器の付属品を使用しないでください。また、専門保守員によって点検
8. と修理を行い、機器が正常であることを確認してから使用してください。
9. 使用中に落下、押し付け、または強い衝撃により製品のケースが破損した場合は、内部の電子部品との接触による感電と傷害を避けるため、使用を中止してください。
10. 延長ケーブルが必要な場合は、定格電流 $\geq$ 当該設備の定格電流の延長ケーブルを使用してください。延長ケーブルの定格電流がこの設備より低い場合、過熱を引き起こす可能性があります。
11. 一部の製品は電源ケーブルが長いので、安全な状態を維持するためにケーブルを適切に配置してください。電源ケーブルが過熱した物体の表面に接触しないようにしてください、不適切な配置による引っ張り破損や人の足を引っ張ることを避けてください。当社の正規電源ケーブルを使用してください。当社以外のものを使用して製品が破損する場合は、当社の修理対象外です。
12. 清掃と修理を行う前に、必ずコンセントから機器のプラグを抜いてください。使用していないときは、電源ケーブルを引っ張って電源コンセントから機器のプラグを抜かないでください。電源を切るときには、機器のプラグの両端を手で持ち、コンセントからプラグを引き抜くのは通常のやり方です。この機器は、接地されたコンセントに接続する必要があります。

13. この製品は防水機能を備えていません。乾燥状態に維持し、水やその他の液体に浸すことをしないでください。機器は、換気の良い乾燥な場所に設置してください。雨天、高湿、ほこりの多い又は高温環境では使用しないでください。予期せぬ事故が発生しないように、灯具の上に物を置いたり、内部に液体を流入させたりしないでください。
14. この機器を無断で分解しないでください。故障した場合は、当社または認定保守員に点検と修理を依頼してください。
15. この機器を保管する前に、機器が完全に冷却したことを確認してください。保管する場合は機器から電源ケーブルを抜いてください。機器は機器の専用収納バッグに入れるか、換気の良い乾燥した場所に保管してください。
16. アルコール、ガソリンなど、可燃性や揮発性溶媒の近くに置かないでください。
17. 当社が承認されていない部品を使用しないでください。火災、感電、人身傷害の原因になります。
18. 機器を清掃するときは、湿らせた布ではなく、乾いた布または柔らかい布で機器の汚れを拭き取ってください。
19. 機器を使用する前に、保護カバーを取り外してください。
20. この製品は、ROHS、CE と FCC 認証を取得しています。その使用および操作については、関連する国家規格を参照してください。
21. この取扱い説明書は、厳密な試験に基づいて制定され、予告なく設計と仕様変更を行う場合があります。お客様は、Godox の公式サイトにログインして最新の電子版説明書を確認し、最新の製品情報を了解することができます。
22. 一部の製品にはリチウム電池を内蔵しています。このような製品は専用の充電器を使用して充電し、操作説明に従って所定の電圧、温度範囲内で使用してください。
23. 一部の製品は電池で電源を供給しています。このような製品は取扱い説明書に記載する電池、電源又は付属品以外のものを使用しないでください。電池とその他の付属品を子供及び乳幼児の手の届かない場所に置いてください。子供や乳幼児が電池や付属品を飲み込んだ場合は、すぐに診察を受けてください。電池の液漏れ、変色、変形、煙、異臭が発生した場合は、すぐに取り出してください。取り出す時ではやけどをしないように気をつけてください。そのまま使用すると、火災、感電、皮膚やけどの原因になります。変形又は改造した電池は使用しないでください。分解又は改造した本製品又は電池は使用しないでください。電池を加熱し、又は溶接しないでください。電池を火や水に接触させないでください。電池に強い外力をかけないでください。電池の正負極を正しく挿入してください。新旧の電池や異なるタイプの電池を混合して使用しないでください。
24. この製品の保証期間は1年です。消耗品である電池、アダプター、電源ケーブル、およびその他の付属品は、保証の対象外です。
25. 勝手に修理していることが判明した場合、1年間の保証期間をキャンセルし、かかる修理費用を請求します。
26. 不適切な操作による機械の故障は、保証の対象外です。

## 目次

前書き	04
主な特徴	04
警告	05
部品名	06
梱包物	07
別途購入可能アタッチメント	07
リフレクター / フラッシュランプの取付け / 取外し	08
フラッシュライト角度の調整	09
オン / オフ	10
表示画面	10
電池説明	11
高速同期	13
M: 手動フラッシュ	13
Multi: ストロボフラッシュ	16
TTL: 自動フラッシュ	17
ワイヤレス (2.4G) 伝送	18
フラッシュモード	21
Godox2.4G ワイヤレスフラッシュ漏れの原因及び対策	21
造形ライト	22
カスタム機能	23
同期ソケットトリガー	24
保護機能	24
仕様	26
ファームウェアアップデート	27
メンテナンス	27

## 前書き

AD600Proll 一体型アウトドア撮影フラッシュライトは TTL 高出力フラッシュライトであり、取外し可能なリチウム電池を使用し、持ち運びやすいです。Godox2.4G ワイヤレス X システムを内蔵し、XPro、XProll、X2T、X3 シリーズのフラッシュトリガーを使用して M/Multi/TTL モードを遠隔制御して AD600Proll のフラッシュをトリガーすることができます。また、マスター・スレーブ機能を使用して Godox のセットップフラッシュライト、アウトドア撮影フラッシュライト、スタジオフラッシュライトと組み合わせて使用することもできます。AD600Proll を使用すると、より簡単な撮影体験を実現し、光の変化が複雑な場合には、自動的に正確なフラッシュ露光を実現し、撮影が簡単になります。

AD600Proll フラッシュライトは、パワーが強く、電池容量が大きく、全過程の高速撮影に対応でき、1 本だけで太陽光を暗くすることができ、露出ランプと高効率のリフレクターは屋外撮影と実景撮影に良好な光質を提供できます。AD600Proll はオフラインフラッシュライトの絶対的な主力であり、携帯性と効率的な光質を兼ね備えており、フリービジネスカメラマン、新聞記者、オタク、写真愛好家、ウェディングドキュメンタリーカメラマンなどに対して理想的な光源を提供します。

## 主な特徴

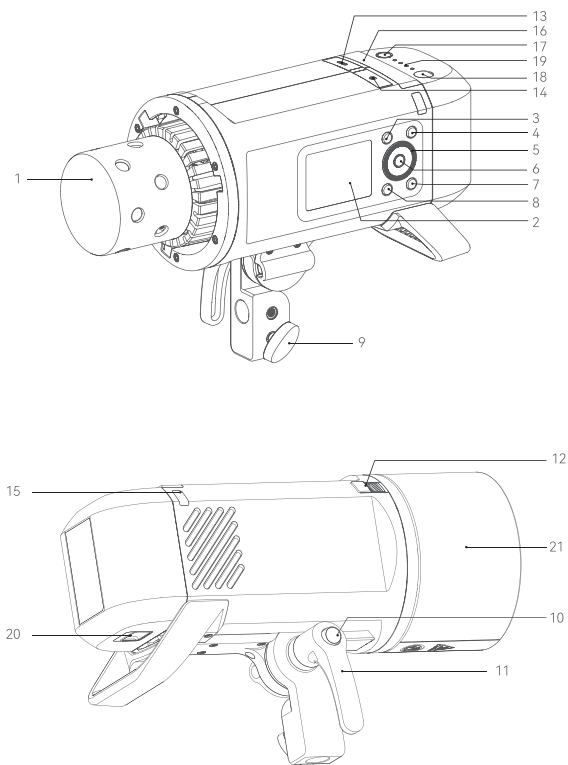
- 急速充電 :0.01-0.9s(最大出力)。
- 色温度一定 : この機能を使用する場合、各段階の色温度ドリフトは  $\pm 100\text{K}$  前後である。
- LED 造形ライト :40W 二色高出力 LED 造形ライト、輝度と色温度を自由に調整できる。
- スタジオ光質 : パワーは 600Ws にも達し、フラッシュ指数 GN87(m ISO 100、高効率リフレクターを使用)、フルパワーフラッシュは 360 回、1/8000 秒の高速同期に対応できる。
- 正確な調光 :1/512 から 1/1 範囲内でパワーを調整でき、各段階は 0.1 単位で正確に微調整でき、光効果の把握はより自由になる。
- 高い互換性 : キヤノン、ニコン、富士、オリンパス、ソニー、ライカ、ペンタックスなど、様々なカメラの M/Multi フラッシュシステムとワイヤレス TTL システムを利用でき、ワイヤレスマルチライトフラッシュシステムのスレーブユニットとして使用できる。
- ワイヤレス制御 :2.4G ワイヤレス X システムを内蔵し、Godox のフラッシュトリガーを別途購入して遠隔制御を実現でき、3.5mm 同期差込口を使用して複数種の同期トリガー方式を実現できる。
- 直感的表示 : 各グループの表示灯は独自の色があり、16 色あり、機器と一定の距離を離れた場合でも画面を見る必要がなく、現在のグループを識別できる。  
操作しやすい : 2.8 インチのカラースクリーンを嵌め込んでおり、回転式ダイヤルを搭
- 載して滑らかに無段階調整でき、つなぎ合わせた本体により、ランプと電池を取り外すときに分類して収納できる。
- アタッチメントがそろっている : パオロンバヨネットを採用し、適用範囲が広い、複数種の光効果アタッチメントを組み合わせ使用でき、豊富で実用性が高い。

## 警告

- ⚠ 製品を乾燥状態に保ってください。
- ⚠ この機器を無断で分解しないでください。故障した場合は、当社または認定保守員に点検と修理を依頼してください。
- ⚠ 分解、ぶつかり、押し潰し、又は火の中に投入しないでください。大きく膨張している場合は、使用を停止してください。
- ⚠ 50℃以上の高温環境には置かないでください。
- ⚠ フラッシュライトを直接人の目（特に赤ちゃんの目）に向けてはなりません。短時間で視力障害を引き起こす可能性があります。
- ⚠ 化学品、可燃性ガス、その他の特別な物質の近くでフラッシュライトを使用しないでください。これらの物質は、フラッシュライトが発する瞬間の強い光に敏感で、火災や電磁妨害を引き起こす可能性があります。この場合は、関連警告表示に注意してください。
- ⚠ この製品は防水機能を備えていません。雨の日、及び高湿の環境では防水に注意してください。
- ⚠ この製品を使用する前に口金保護カバーを外してください

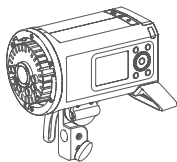
# 部品名

## 本体



1. フラッシュランプ
2. カラーズクリーン
3. MENU ボタン
4. MODE ボタン
5. 調整ダイヤル
6. SET ボタン
7. オン・オフ/フラッシュ試験ボタン
8. 造形ライトボタン
9. ブラケットロックノブ
10. ハンドル固定具
11. ハンドル
12. 差込口プッシュ
13. USB-C ファームウェアアップデートポート
14. 3.5mm 同期差込口
15. グループ表示灯×2
16. 光制御受信機
17. 電池残量表示ボタン
18. 電池充電ポート
19. 電池残量表示ライト
20. 電池ボックスプッシュ
21. 傘用リフレクター

## 梱包物



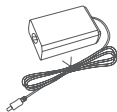
ライト本体 × 1



ランプ × 1



電池 × 1



充電器 × 1



電源ケーブル × 1



傘用リフレクター  
保護カバー × 1



傘用リフレクター × 1



取扱説明書 × 1

## 別途購入可能アタッチメント

口金 : H600P ポータブル式口金。

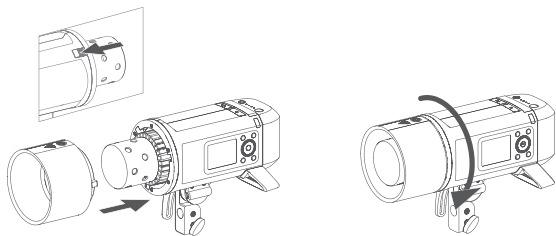
電源 : AC26AC 電源、UC46USB 充電器。

フラッシュトリガー : XPro、XProll、X2T、X3 シリーズ。

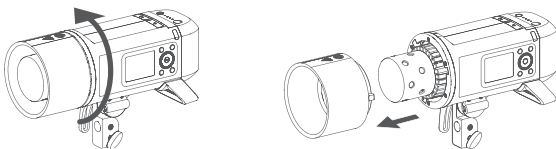
光効果アタッチメント : 傘型急速オープン柔らかい光作りボックス、球形灯筆柔らかい光作りボックス、クイック装着放物線柔らかい光作りボックス、レーダーカバー、折り畳み式柔らかい光作り傘、集光筒とライトブラケットなど。

## リフレクター / フラッシュランプの取付け / 取外し

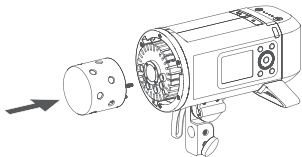
**リフレクターの取付け:** リフレクターを差込口に合わせて挿入し、押しながら時計回りに回し、差込口プッシュが自動的にロックされます。



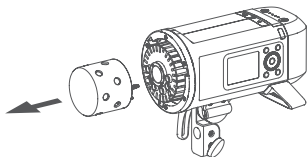
**リフレクターの取外し:** 差込口プッシュを押しながら、リフレクターを逆時計回りに回してロック解除します。



**ランプの取付け:** 差込口プッシュを押しながら、リフレクターやその他のアタッチメントを外した後、フラッシュランプをフラッシュライトのソケットに合わせて挿入します。



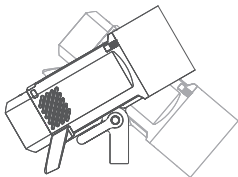
**ランプの取外し:** 差込口プッシュを押しながら、リフレクターやその他のアタッチメントを外した後、フラッシュランプを握って平行に引き抜きます。



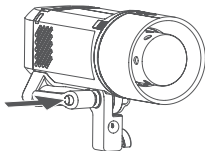
注: 安全を確保するために、フラッシュランプの着脱時には手袋を着用してください。

## フラッシュライト角度の調整


1. ハンドルの固定具が抜けていない状態で、ハンドルを逆時計回りに回してロックを解除し、本体の必要な角度を調整した後、ハンドルを時計回りに回してロックすれば固定できます。



2. ハンドルを回すときにライト本体に妨害される場合は、ハンドルの固定具を押しながらハンドルを引き抜き、距離を広げてから上記の動作 1 を継続してください。



## オン・オフ

1. オン・オフボタンを長押しし、画面にロック解除アイコン（）が表示され、時計回りに調整ダイヤルを回すとオンになります。

2. オン・オフボタンを長押しし、画面が消灯するとオフになります。

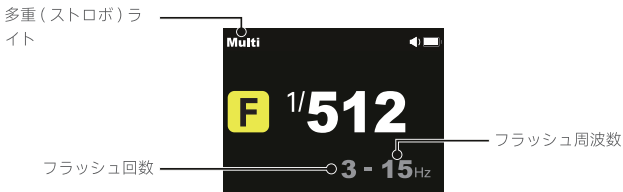
注：長時間使用しない場合は電源を切ってください。この製品は電源自動切断機能があり、メニューバーで自動シャットダウン機能を見つけて設定してください。

## 表示画面

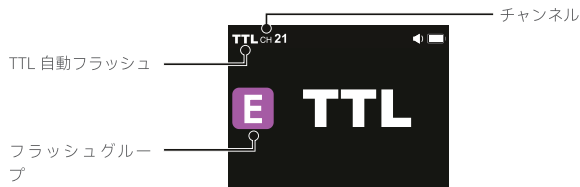
### (1) M 手動フラッシュ



### (2) Multi ストロボフラッシュ



### (3) TTL 自動フラッシュ



## 電池説明

### 特性

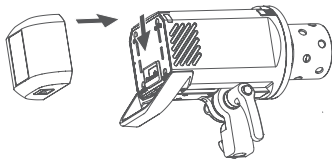
1. この製品はリチウム電池を採用し、300 回繰り返して充放電でき、使用寿命が長い。
2. この製品は、内蔵回路は過充電保護、過放電保護、過電流保護、短絡保護機能を備え、安全で信頼性が高い。
3. 標準装備の電池充電器を採用し、低電力から完全充電まで約 2 時間かかります。

### 注意事項

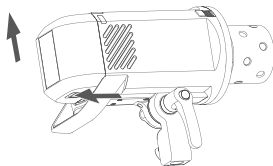
- ⚠ 正負極の短絡を回避してください。
- ⚠ 電池は防水機能を備えていません。電池を霧や水に浸してはいけません。
- ⚠ お子様の手が届かない場所に置いてください。
- ⚠ 電池は 24 時間以上を放置して充電しないでください。
- ⚠ 電池は涼しくて、乾燥で換気の良い場所に保管してください。
- ⚠ 電池を火の近く、又は火の中に投げないでください。
- ⚠ 電池の廃棄は、現地の規定に従ってください。
- ⚠ 3 カ月以上電池を使用していない場合は、完全充電してください。

### 電池の着脱

1. 取付け：電池溝を本体の電池溝に合わせ、留め具が引っかかるまで押し下げます。



2. 取外し：電池ボックスのプッシュを押しながら電池溝から出るように電池を上を押すと、取り外すことができます。



## 電池残量

電池を正しく取り付けからフラッシュライトに電力を供給することができます。電池残量表示ボタンを短押しし、電池残量表示灯が点灯したら現在の電池残量を表示できます。具体的には下の表をご参照ください。

電池上の電池残量表示灯 (負荷がない場合の電池残量の指示と管理)	意義
1 赤 +3 緑	75% ~ 100%
1 赤 +2 緑	50% ~ 75%
1 赤 +1 緑	25% ~ 50%
1 赤	3% ~ 25%
2%の場合は、赤いライトが点滅し、 1%の場合は表示灯が点灯しません	<2% 電池残量がすぐになくなり、この状態ではフラッシュライトが機能できず、1分前に警報を出し、3分後に自動的にシャットダウンします。 注：この場合は直ちに(10日以内)充電してください。そうでなければ、使用又は保管することができません。

注：表示はほぼ一致していますが、段階が入れ替わるときに少し違います。


## 電池を有効にする説明

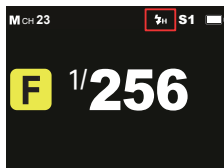
AD600ProII 電池のアップグレードにより、1ヶ月以上電池を使用していない場合は、自動的にスリープ状態になります。1ヶ月後に電池を使用する、又は電池を充電する場合は、電池を有効にしてください。

有効にする方法：電池残量表示ボタンの右側を短押しすると有効になります。

## 高速同期



高速同期 (FP フラッシュ) を使用すると、すべてのシャッタースピードでフラッシュライートを同時に使用できます。高速同期モードは、絞りを使用して優先的に人物像の充填フラッシュに特に便利です。

1.MENU ボタンを短押ししてメニューに入り、ダイヤルを回して高速同期を選択し、SET ボタンを短押しし、ダイヤルを回してオン又はオフにすることができ、設定完了後、MENU ボタンを短押しして主画面に戻り、上方のステータスバーに (  ) が表示されます。



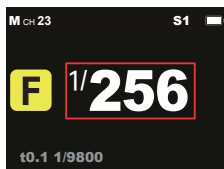
2.X1 シリーズ /XProI シリーズ /XProII シリーズ /X2T/X3 シリーズのフラッシュトリガーを使用してください

注:

- 設定したシャッタースピードがカメラの最大フラッシュ同期速度と等しいか遅い場合、ファインダには  アイコンが表示されません。
- 高速同期を使用すると、シャッタースピードが高いほど、有効なフラッシュ範囲が小さくなります。
- 通常のフラッシュを復元するには、メニューバーに入って高速同期機能をオフにし、主画面の <  > アイコンが消えます。
- 高速同期モードでは、ストロボフラッシュを設定できません。
- 64 回連続して高速同期フラッシュを行うと、フラッシュライートの熱保護機能が有効になる可能性があります。

## M: 手動フラッシュ

フラッシュ出力は、1/512 から 1/1 のフルパワー間で 1/10 段階で設定できます。正しいフラッシュ露出を得るためには、手持ち式フラッシュ光測定器を使用して必要なフラッシュ出力を確認してください。MODE ボタンを押して画面に < **M** > を表示させ、ダイヤルを回してフラッシュ出力パワーを設定します。



## フラッシュ出力の表示

撮影中にフラッシュ出力を変更すると、次の表に絞り値がどのように変更されたかがはっきりと表示されます。フラッシュ出力を増加又は減少させるときに絞り値の変更規則を表示できます。

時計回りにダイヤルを回してフラッシュ出力を増やし、逆時計回りにダイヤルを回してフラッシュ出力を減らします。

1/512	1/512 (0.1~0.9)
1/256	1/256 (0.1~0.9)
1/128	1/128 (0.1~0.9)
1/64	1/64 (0.1~0.9)
1/32	1/32 (0.1~0.9)
1/16	1/16 (0.1~0.9)
1/8	1/8 (0.1~0.9)
1/4	1/4 (0.1~0.9)
1/2	1/2 (0.1~0.9)
1/1	(フルパワー)

## S1 光制御ユニットの設定

MENU ボタンを短押ししてメニューに入り、ダイヤルを回して光制御フラッシュトリガーを選択し、SET ボタンを短押しし、ダイヤルを回してオン・オフ /S1/S2 を選択でき、S1 を設定してから MENU ボタンを短押しすると、主画面に戻ります。

このとき、フラッシュライトはサブライトとしてさまざまな照明効果を演じることができ、手動フラッシュ環境に適します。メインフラッシュライトの最初のフラッシュと同期してフラッシュをトリガーし、その効果はワイヤレスフラッシュトリガーを使用する場合と同じです。

## S2 光制御ユニットの設定

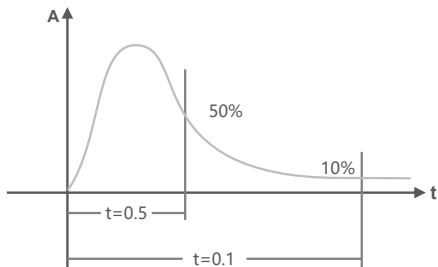
MENU ボタンを短押ししてメニューに入り、ダイヤルを回して光制御フラッシュを選択し、SET ボタンを短押しし、ダイヤルを回してオン・オフ /S1/S2 を選択でき、S2 を設定してから MENU ボタンを短押しすると、主画面に戻ります。

このとき、フラッシュライトはサブライトとして使用でき、TTL フラッシュ環境に適します。プリフラッシュ防止機能があり、1 回プリフラッシュ機能を備えたカメラを使用する場合は、光制御で同期撮影を実現することができます。メインフラッシュライトの 2 回目のフラッシュと同期してフラッシュをトリガーすることができ、すなわち、2 回光制御フラッシュです。

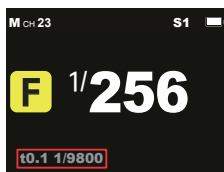
注 1: S1/S2 光制御フラッシュモードは、M モードでのみ実現できます。

## フラッシュ持続時間の表示

フラッシュ持続時間とは、フラッシュライトの発光から半ピークに到達するまでかかった時間のことです。半ピーク  $t=0.5$ 。カメラマンにより詳細な撮影数値を提供するために、本製品は  $t=0.1$  を採用しています。 $t=0.5$  と  $t=0.1$  の違いを下の図に示します。



注：フラッシュ持続時間は、Mモードで高速同期をオフにしている場合にのみ表示されます。



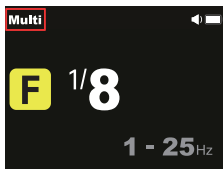
## Multi: ストロボフラッシュ

ストロボフラッシュを使用して、1枚の写真に移動物体の複数の画像を撮影することができます。次の3つのステップでは、フラッシュ出力、フラッシュ回数とフラッシュ周波数(1秒あたりのフラッシュ回数、単位 Hz)を順に設定します。

1.MODE ボタンを押して画面に <Multi> を表示させ、ダイヤルを回してフラッシュ出力パワーを設定します。

2.SET ボタンを短押しし、ダイヤルを回してフラッシュ回数を設定します。

3.SET ボタンを短押しし、ダイヤルを回してフラッシュ周波数を設定します。



### シャッタースピードの計算

ストロボフラッシュを行う際に、ストロボフラッシュが停止するまで、シャッターは開いた状態にしておく必要があります。次の式を使用してシャッタースピードを計算し、カメラで設定します。

フラッシュ回数 / フラッシュ周波数 = シャッタースピード

例: フラッシュ回数は 10、フラッシュ周波数は 5Hz の場合、シャッタースピードは少なくとも 2 秒です。

注:

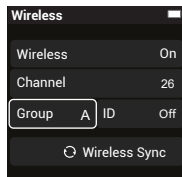
- 反射が強い被写体は、暗い背景の前にストロボフラッシュを使用するとより効果的です。
- 三脚と TTL フラッシュトリガーの使用を推奨します。
- フラッシュ出力が 1/1 と 1/2 の場合はストロボを設定できません。
- ストロボフラッシュ時も「buLb」を使用できます。
- フラッシュ回数が -- と表示されている場合は、シャッターがオフになる、又は電力がなくなるまで連続的にフラッシュします。次の表に示すように、フラッシュ回数は制限されます。

## 最大連続ストロボフラッシュ回数

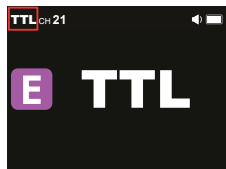
フラッシュ出力 Hz	1	2	3	4	5	6-7	8-9	10	11	12-14	15-19	20-50	60-100
1/4	7	6	5	4	3	3	3	2	2	2	2	2	2
1/8	14	14	12	10	8	6	5	4	4	4	4	4	4
1/16	30	30	30	20	20	20	10	8	8	8	8	8	8
1/32	60	60	60	50	50	40	30	20	20	20	18	16	12
1/64	90	90	90	80	80	70	60	50	40	40	35	30	20
1/128	100	100	100	100	100	90	80	70	70	60	50	40	40
1/256	100	100	100	100	100	90	80	70	70	60	50	40	40
1/512	100	100	100	100	100	90	80	70	70	60	50	40	40

## TTL: 自動フラッシュ

TTL モードでは、カメラの測光システムが本体から反射してきたフラッシュ照明を検出し、それによりフラッシュ出力量を自動的に調整し、本体と背景を均等に露出させます。MENU ボタンを短押しし、メニューに入ってワイヤレス機能をオンにし、グループを A から E のいずれかに設定し、設定完了後、MENU を 2 回短押しして主画面に戻ります。



MODE ボタンを押して画面に <TTL> を表示させ、フラッシュライトを TTL モードにすることができます。



## ワイヤレス (2.4G) 伝送

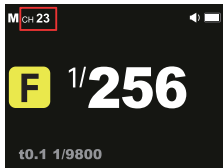
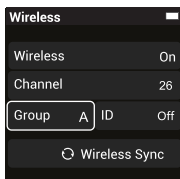
AD600ProII は 2.4G ワイヤレス X システムを使用しており、当社の他のモデルと完璧に組み合わせて使用することができます。スレーブユニットとして利用できるカメラは、キャノン、ニコン、ソニー、オリンパス、パナソニック、富士、ペンタックス、ライカなどがあり、マスターユニットによって自動的に切り替えることができ、手動設定が不要です。

AD600ProII はスレーブユニットとして、ワイヤレス送信機能を備えるマスターユニットによる制御を受けることができ、その型番は以下の通りです。

XPROII シリーズ / X3 シリーズ / X2T シリーズ / V1Pro シリーズ / V1 シリーズ / V860III シリーズなど。

### ワイヤレス設定

MENU ボタンを短押ししてメニューに入り、ダイヤルを回してワイヤレスを選択し、SET ボタンを短押しし、ダイヤルを回してワイヤレスオン・オフ / チャンネル / グループ / 識別番号 / ワイヤレス同期を選択でき、SET ボタンを短押ししてダイヤルを回すと、その中のいずれか一項を設定することができ、設定完了後、MENU ボタンを短押ししてメニューに戻り、もう一度 MENU ボタンを短押しして主画面に戻ります。



## 通信チャンネルの設定

撮影現場で複数のワイヤレスフラッシュシステムを使用している場合は、通信チャンネルを変更し、又は識別番号を設置することで信号干渉を防ぐことができますが、マスターユニットとスレーブユニットが同じチャンネルに設定されていることを保証する必要があります。

ワイヤレス	オン/オフ
チャンネル	1-32
グループ	0-9、A-F
識別番号	オフ、1-99
ワイヤレス同期	SET ボタンを短押ししてワイヤレス同期を行います

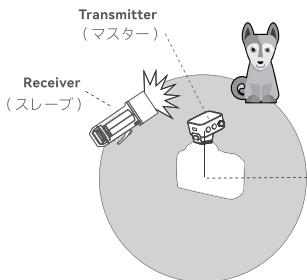
### X3 フラッシュトリガーを例に取って使用方法を説明

1. カメラの電源を切り、フラッシュトリガーをカメラのホットシューのソケットに置き、フラッシュトリガーの電源スイッチとカメラ電源をオンにします。
2. フラッシュトリガー X3 の設定: 画面を上から下にスライドさせて画面に <設定> を表示させ、<設定> をクリックしてカスタマイズメニューに入り、ワイヤレス設定をクリックしてチャンネル、識別番号の設定画面に入ります。画面を左から右にスライドすると主画面に戻ることができ、主画面でグループのフラッシュモードやフラッシュパワー階段値を設定することができます。
3. フラッシュライト AD600Proll の設定: MENU ボタンを短押ししてワイヤレスを選択し、ワイヤレス設定に入ってこの機能をオンにし、チャンネル、識別番号をフラッシュトリガーと一致するように設定します。
4. フラッシュトリガー上のワイヤレス同期をクリックし、フラッシュライトがワイヤレス同期を選択し、SET ボタンを短押しすると、両方のワイヤレスチャンネル、識別番号を同じ番号に設定できます。
5. カメラのシャッターを押すとフラッシュをトリガーできます。

## ワイヤレスフラッシュ撮影

### 位置付けと操作範囲 (ワイヤレスフラッシュ撮影例)

- 1つのスレーブユニットを使用した自動フラッシュ撮影



注:

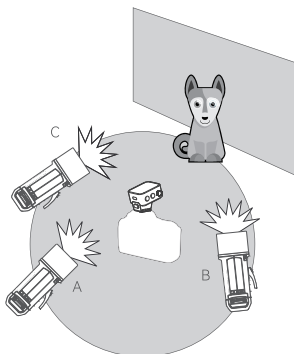
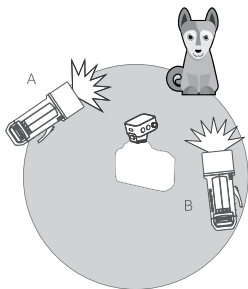
1. 送信側としてワイヤレス送信機能付きのマスターユニットを使用します。
2. 撮影前にフラッシュ試験と撮影試験を行ってください。
3. 位置、周辺環境、天気などの影響を受けて、伝送距離が短くなる場合があります。
4. マスターユニットでスレーブフラッシュをオフ (OFF) に設定できます。

伝送距離約 100 メートル

### ワイヤレス多重フラッシュ撮影

スレーブユニットを2つ又は3つのグループに分割し、フラッシュ比 (倍率) を変更しながら TTL 自動フラッシュ撮影を行うことができます。また、各フラッシュグループに対して異なるフラッシュモードを設定して撮影することができます。

- 2つのスレーブグループを使用して自動フラッシュ撮影を行います。
- 3つのスレーブグループを使用して自動フラッシュ撮影を行います。



## フラッシュモード

MENU ボタンを短押ししてメニューに入り、ダイヤルを回してフラッシュモードを選択し、SET ボタンを短押しし、ダイヤルを回して標準 / 色温度 / フリーズを選択できます。

標準	標準フラッシュであり、主画面に指示がありません。
色温度	色温度一定をオンにすると主画面にアイコン (C) が表示され、グループの表示灯が点滅し、ブザーをオンにした場合は 1 分間鳴ります。この時、フラッシュ試験ボタンを押して放電すると、正常に使用できます。M モードで高速同期をオフにした場合にのみオンにすることができ、この機能を使用する場合、各段階の色温度ドリフトは ±100K 前後です。
フリーズ	フリーズモードをオンにすると主画面にアイコン (F) が表示され、フラッシュ時間は標準モードより短く、パワーは標準モードよりも低く、M モードと Multi モードのみでオンにすることができます。

## Godox2.4G ワイヤレスフラッシュ漏れの原因及び解決策

1. 外部環境 2.4G 信号干渉 (無線基地局、2.4Gwifi ルーティング、Bluetooth デバイスなど)  
→フラッシュトリガーのチャンネル CH 設定を調整し (推奨 + 10)、干渉のないチャンネルを見つけ、又は他の 2.4G デバイスをオフにしてください。

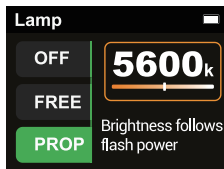
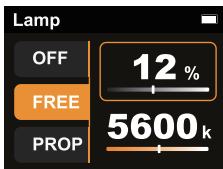
2. フラッシュライトがすでに充電され、又はその充電速度が連写速度に追従することができ、過熱保護又はその他の異常状態にないことを確認してください。  
→フラッシュライトの段階値を下げてください。TTL モードの場合は M モードに変更してみてください (TTL モードでは事前に 1 回フラッシュする必要があります)。

3. フラッシュトリガーとフラッシュライトとの距離が近すぎるか (距離 <0.5m)  
→フラッシュトリガー上で「近距離ワイヤレスモード」をオンにしてください。  
X1 シリーズ: フラッシュトリガーボタンを押し続け、インジケータが 2 回点滅するまで電源を入れます。  
Xpro、X2T シリーズ :C.Fn-DIST を 0-30m に設定します。  
X3 シリーズ: トリガー距離を 0-30m に設定します。

4. フラッシュトリガーおよび受信側のデバイスが低電力状態にあるかどうか  
→フラッシュトリガーとフラッシュライトの電力量が十分であることを確保するために、電池を交換する、又は充電してください。

## 造形ライト




AD600ProII は 2 色の 40W 高出力 LED 造形ライトを装備しており、造形ライトのボタンを短押しして設定に入り、ダイヤルを回してオフ/オン/追従を選択でき、SET ボタンを短押しし、ダイヤルを回してそのいずれか一項を設定することができ、設定完了後、造形ライトのボタンを短押しして主画面に戻ります。



オフ	輝度 (1% 単位で増加する)	色温度 (100K 単位で増加する)
オン	輝度 :0%-100%	2800K-6000K
追従	フラッシュパワーに追従	2800K-6000K

## カスタム機能

アイコン	機能	項目	説明
	ワイヤレス	オフ	ワイヤレス設定オフ
		オン	通信チャンネルの設定
	フラッシュモード	標準	標準フラッシュ
		色温度	M 非高速モードではオンにすることができます
		フリーズ	M モードと Multi モードでオンにすることができます
	光制御フラッシュ	オフ	光制御フラッシュオフ
		S1	M モードではオンにすることができます
		S2	
	高速同期	オフ	高速同期オフ
		オン	M モードではオンにすることができます
	造形ライト	フラッシュライト消灯	フラッシュライト充電消灯
		持続	常時点灯
	ブザー	オフ	ブザーオフ
		オン	ブザーオン
	パワー表示	1/512	機器フラッシュ段階は 1/256-1/1 で表示されます。
		1.0	非高速モードでは、フラッシュ段階は 1.0-10.0 と表示されます
	画面待機	30 秒	30 分以上で何らかの操作をしないと、自動的にスリープ状態になります
		1 分	1 分以上で何らかの操作をしないと、自動的にスリープ状態になります
		2 分	2 分以上で何らかの操作をしないと、自動的にスリープ状態になります
		3 分	3 分以上で何らかの操作をしないと、自動的にスリープ状態になります
	自動オフ	オフ	自動オフを無効にします
		30 分	30 分後に自動的にオフになります
		60 分	60 分後に自動的にオフになります
		90 分	90 分後に自動的にオフになります
		約 120 分	120 分後に自動的にオフになります
	画面の輝度	20%-100%	ダイヤルを回して輝度値を設定します
	フラッシュ遅延	オフ	フラッシュ遅延オフ
		0.01-30.0 秒	0.01 秒で増加する
	マスク	2 マスク	ダイヤルを回して設定します
		3 並べ替え	
		4 並べ替え	


	言語	中国語	画面の表示言語は簡体字中国語です
		English	画面の表示言語は English です
	工場出荷時設定に	はい	工場出荷時設定に復元
	復元	いいえ	工場出荷時設定に復元をキャンセルします
	機器情報	オプションなし	現在の機器型番及びバージョン番号を表示します

## 同期ソケットトリガー

同期ソケットは  $\Phi 3.5\text{mm}$  であり、ここに同期ケーブル又はトリガープラグを挿入してフラッシュライトを同期フラッシュさせることができます。

## 保護機能

### 1. 熱保護

- フラッシュライトの口金の過熱による損傷を防ぐため、1/1 段階で 80 回以上の急速連続フラッシュを行わないでください。80 回フラッシュした後、少なくともフラッシュ
- 80 回以上の連続フラッシュを行った直後により多くのフラッシュを継続すると、内部の過熱防止機能が有効になり、充電時間が 10 秒以上になる可能性があります。このような状況が発生した場合は、フラッシュライトを 10 分冷却させると回復できます。
- 熱保護機能が有効になったら、ディスプレイにアイコン  が表示されます。

### 熱保護機能が有効になる連続フラッシュ回数

パワー	回数
1/1	80
1/2 (+0.7~+0.9)	105
1/2 (+0.3~+0.6)	128
1/2 (+0.0~+0.2)	160
1/4 (+0.0~+0.9)	210
1/8 (+0.0~+0.9)	320
1/16(+0.0 ~ +0.9)	425
1/32(+0.0 ~ +0.9)	530

パワー	回数
1/64(+0.0 ~ +0.9)	1060
1/128(+0.0 ~ +0.9)	
1/256(+0.0 ~ +0.9)	
1/512(+0.0 ~ +0.9)	

高速同期モードにおける熱保護機能が有効になる連続フラッシュ回数:

パワー	回数
1/1	64
1/2(+0.0 ~ +0.9)	70
1/4(+0.0 ~ +0.9)	90
1/8(+0.0 ~ +0.9)	115
1/16(+0.0 ~ +0.9)	140
1/32(+0.0 ~ +0.9)	180
1/64(+0.0 ~ +0.9)	210
1/128(+0.0 ~ +0.9)	235
1/256(+0.0 ~ +0.9)	255

## 2. その他の保護

設備の安全な動作を保証するために、システムは常に予防保護を行い、以下の注意記号を参考にしてください。

画面表示	警告内容
Error1	フラッシュライトの充電システムに問題が発生し、充電してフラッシュをトリガーすることができない場合は再起動してください。解決できない場合は修理してください。
Error3	フラッシュランプ両端の電圧が高すぎ、修理してください。
Error9	ファームウェアアップデートエラー、正しく行ってください。

## 仕様

型番	AD600Proll
ワイヤレススリーブユニットモード	ワイヤレスモード (キャノン E-TTLII、ニコン i-TTL、ソニー、オリンパス、パナソニック、富士などを使用できる)
フラッシュモード	ワイヤレスオフ: M/Multi ワイヤレススリーブモード: TTL/M/Multi
フラッシュ指数 (1/1 段階)	87 (ISO100、単位 m、高効率リフレクターを使用)
フラッシュ持続時間 (t=0.1)	標準: 1/220 秒 ~ 1/11760 秒 色温度: 1/220 秒 ~ 1/7400 秒 フリーズ: 1/2570 秒 ~ 1/20400 秒
パワー (1/1 段階)	600Ws
階段値	10 級 : 1/512 ~ 1/1 (各階段は 0.1 単位で微調整)
ストロボフラッシュ	(回数: 100 回、周波数: 100Hz)
同期方式	高速同期 (最大 1/8000 秒)、フロントカーテン同期、リアカーテン同期
フラッシュトリガー遅延	0.01~30 秒
マスク	√
ファン	√
ブザー	√
フラッシュ持続時間の表示	√
光制御フラッシュ	S1/S2/OFF
表示	カラースクリーン
<b>造形ライト</b>	
最大入力パワー	40W
輝度調整範囲	輝度 : 0%-100%
CRI	平均 ≥ 97
TLCI	平均 ≥ 98
CCT	2800K-6000K
<b>ワイヤレスフラッシュ (2.4G ワイヤレス機能)</b>	
ワイヤレス機能	スリーブユニット / オフ
制御できるスリーブユニットグループ	16 グループ: 0-9、A-F
伝送距離	約 100m
チャンネル	32 グループ: 1-32
ID 識別番号	01-99/OFF

電源	
電源	リチウム電池 (28.8V/2600mAh)
フルパワーフラッシュ回数	360 回
充電時間	約 0.01-0.9 秒
電池残量表示灯	√
省エネ	フラッシュライトは、30 分 ~ 120 分操作しないと、自動的に電源を切るように設定できます
同期トリガー方式	3.5mm 同期ケーブル
フラッシュチューブ色温度	5800±200K
尺寸和重量	
寸法 (電池を含む、ランプとリフレクターを除く)	≈ 250×245×125mm
正味重量 (電池を含む、ランプとリフレクターを除く)	≈ 3kg

## ファームウェアアップデート

- この機器は USB-C ポートを通じてファームウェアのアップデートを行うことができ、ソフトウェアの最新公告と説明は公式サイトに発表されます。
- この製品は USB アップデートケーブルを同梱していません。別途購入してください。本製品の USB ポートは USB-C ポートであり、USB-C ケーブルを使用してください。
- 製品のファームウェアアップデートには Godox G3 プログラムソフトウェアが必要です。ファームウェアをアップデートする前に Godox 公式サイトで「Godox G3 ファームウェアアップデートソフトウェア」をダウンロードしてインストールし、適切なファームウェアファイルを選択してください。
- 製品のファームウェアアップデートのため、説明書は最新の電子版をご参照ください。

## メンテナンス

- フラッシュライトの動作中に異常が発生した場合は、すぐに電源を切って原因を究明してください。
- ライト本体は振動を避け、表面にほこりがないように注意してください。
- ライト本体のやや発熱は正常であり、特に必要がない場合は、連続フラッシュを行わないでください。
- フラッシュライトに関連するすべての修理は、当社が指定された純正部品を供給できる修理部門によって行います。
- 保証期間は1年です、ランプなどの消耗品は1年保証対象外です。
- このフラッシュライトを無断で修理していることが判明された場合、フラッシュライトの1年保証期間をキャンセルし、かかる修理費用を請求します。
- 本製品が故障したり、水に濡れたりした場合は、専門者によって修理してから使用してください。
- 技術に関連する変更は、予告なしに行う場合があります。

## 製品の修理保証

ご使用者様、本修理保証カードは修理保証の申請用の重要な証明書でございます。販売店にご協力いただき、ご記入とご保管ください。ありがとうございます。

製品情報	型号	製品のバーコード
ご使用者情報	名前	電話番号
	連絡先	
販売店情報	名称	
	電話番号	
	連絡先	
	販売日期	
備考欄		

本表は販売店より捺印が必要。

### 適用な製品

本書類は『製品修理保証情報』（後記の説明をご覧ください。）に関する製品シリーズに適用して、そのほかの本範囲に属していない製品あるいは部品（セール品、贈り物、ほかの出荷後の添付した部品等）はこの修理保証承諾に属していません。

### 修理保証期間

製品及び関連部品との修理保証期間は『製品修理保証情報』で実施します。修理保証期間は製品を初めて購入するときから数えて、購入日は購入するときに修理保証カードで記入された日期を基準とします。

### 修理保証サービスの獲得方法

修理保証サービスを要求したら、直接に製品の販売店または授権されたサービス機構と連絡できます。神牛のアフターサービスに電話をかけることもできます。我々のサービス員はサービスを手配します。修理保証を申請するときには、証明書として有効な修理保証カードを提供して修理保証が得ることができます。有効な修理保証カードを提供できないなら、我々は製品または部品が修理保証範囲に属することを確認したうえ、修理保証サービスも提供できますが、それはわれわれの義務となりません。

## 修理保証に適用しない場合

もし製品は以下の状況があるなら、本書類で記入された保証とサービスに適用しません。①製品または部品は相応な修理保証期間を超えること；②正しくなくて使用、メンテナンス、保管によって故障や損壊を起こすこと。例えば：不適当に運搬；製品の合理的な予期の用途で使用しないこと；不適当に外部設備を挿したり抜いたりすること；落ちることや押しつぶすこと；不適当な温度、溶剤、Ph、湿っぽい環境の中に置くこと；③神牛が授権されていない機構または整備員より取り付けたり、修理したり、変更したり、添付したりしたり分解したりすることで起こした故障と損壊；④製品または部品のももとの標識マークが修正し変更されたり、削除されたりすること；⑤修理保証カードがないこと；⑥非合法な授権、標準街、公開されていないで発行するソフトウェアなどを使用して起こした故障や損壊；⑦不可抗力や事故で起こした故障や損壊；⑧ほかの製品自体で起こした故障や損壊ではないこと。上述の状況であれな、関連の責任者と解決対策を求めてください。我々はそれに対していかなる責任を持ちません。修理保証期間外や修理保証範囲外での部品、付属品、ソフトウェアなどで使用しなくなることについて、修理保証範囲内の故障ではありません。使用中、製品の正常的な脱色、摩耗と消耗は修理保証範囲内の故障ではありません

## 製品の修理保証とサービスサポートとの情報

製品の修理保証期間とサービスタイプとは『製品修理保証情報』によって実施します。

製品類別	オプションの名称	修理保証期間	修理保証サービスの類型
部品	電気回路基盤	12	顧客より修理出し
	電池	3	顧客より修理出し
	充電器などの帯電性能の部品	12	顧客より修理出し
そのほか	フラッシュチューブ、造形の電球、ケース、保護カバー、ロック装置、包装等	なし	修理保証なし

神牛製品のアフターサービス電話番号：0755-29609320-8062